令和 4 (2022) 年度 第 3 回学校運営協議会 議事録

- 1, 日 時 令和5年(2023)年2月14日(火) 14時00分~16時10分
- 2, 場 所 栃木県立那須高等学校 会議室
- 3, 出席者 委員9名、栃木県教育委員会事務局3名、本校職員16名 コーディネーター3名
- 4,司 会 本校教頭
- 5,次第
 - 1) 開会
 - 2) 学校運営協議会会長挨拶
 - 3) 学校長挨拶
 - 4) 栃木県教育委員会挨拶
 - 5)議事
 - (1) 学校概況報告
 - (2) 学校評価
 - (3) その他
 - 6) その他
 - 7) 閉会

6,議事

- (1) 学校概況報告 (資料 p 1~ p 5 参照)
 - ・進路指導部 大学3名(内、2名は指定校推薦、1名は共通テスト利用) 就職については、カゴメ(株)那須工場は5年ぶりの採用 また、栃木県警1名、自衛隊一般曹候補生1名が採用
- (2) 学校評価

別紙の「令和 4 (2022) 年度 学校評価」について、各部長・学年主任から 概略説明

- (3) その他
 - · 講義 (10 分程度)

現代の教育問題解決のため地域の教育力の活用の必要性について それに関わる生徒・教師・地域の影響について

学校運営協議会の3つの権限について

「学校長が示した基本方針の承認」と「学校運営・職員の任用に関する 意見を述べる権利」 ・ 熟議 テーマ:「那須高校をどのようにしたいか」 (50分程度) 6班に分かれて、魅力・生徒・地域・課題の4観点から考えを整理し、 学校運営評議会への提案をまとめる活動を実施

【提案】

- 1班 全日制と通信制のハイブリッド化した学校づくり (多様な生徒の生活環境に合わせた学校づくり)
- 2班 企業と那須高生がタックを組み、町・高校の PR (那須町・那須高校の魅力を押し出す活動を増加させる)
- 3班 外部への発信(現在の広報那須での継続発信も有効である)
- 4班 生徒と地域がつながる活動の重視 (学校内にコミュニティカフェを設けるなど)
- 5班 「学びの楽しさを知る」学校づくり(那須高の魅力である「学び直し」という単語を使わず、「学びの楽しさを知るに変え、学力低下のイメージの払拭)
- 6班 プレゼンに特化した学習 (那須町での学びと普段の学習の学びを組み合わせ、 グローバルにも対応できる学校へ)

全ての班に共通して、「那須町」のブランドと自己肯定感が低い生徒 への支援を両面で支えることのできる考えを提案していた。